



令和3年春 黄綬褒章の受章について

令和3年4月29日付、令和3年春の叙勲・褒章受章者が発表され、当協会推薦の 昭和自動車株式会社 矢野正隆社長の受章が決定しました。当協会推薦での褒章受章は10年ぶりとなります。



新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、残念ながら国土交通省での伝達式及び天皇陛下への拝謁は中止となったため、令和3年6月14日（月）開催の通常総会において、川鍋会長による伝達式を執り行いました。

総会出席者が見守るなか、川鍋会長より章記・褒章・協会による副賞の順に手交され、受章された矢野社長より関係者への感謝の言葉を述べられました。

受章にあたっては、基準年数を満たす事はもとより、行政処分・交通事故・交通違反などの厳しい基準をクリアすることが求められ、経営者としての褒章受章は「狭き門」となっております。今回の矢野社長の受章につきましては、およそ1年半の年月を経てようやく受章に至りました。これも、矢野社長の功績ならびに資料作成に迅速にご対応頂いた昭和自動車(株)ご担当の皆様のご尽力によるものです。



当協会では、意識の高揚・組織の活性化・業績の向上を目的として、会員の皆様が1名でも多く受賞できるよう、日々努力してまいります。受賞者の皆様、おめでとうございます。